平成３０年第１２回大仙市教育委員会定例会議事録

平成３０年第１２回大仙市教育委員会定例会を平成３０年１２月２１日（金）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴　木　直　樹
　　工　藤　浩　一
　　中　島　　康
　　髙　見　文　子

説明員

教育指導部長	高　野　一　志
生涯学習部長	安　達　成　年
教育総務課長	田　口　広　龍
教育指導課長	築　地　　高
教育研究所長	木　村　百合子
生涯学習課長	佐　藤　正　道
文化財保護課長	熊　谷　直　栄
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	品　川　雄　喜
総合図書館長	冨　樫　武　彦
総合市民会館長	大　河　洋　子
花火伝統文化継承資料館長	竹　村　宏　之
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館参事	小　松　茂　吉
中仙公民館長	髙　橋　千　秋
協和公民館長	今　　辻　子
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	風　登　紀　英
太田公民館長	黒　澤　伸　朗

書記

教育総務課副主幹	堀　川　あずさ

付議案件

議案第43号　平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第７号）案に関する臨時代理について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、委員の皆様全員出席です。書記に堀川副主幹を指名いたします。

ただいまから、第１２回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

さて、今年もあと僅かとなりました。お陰さまで、これまでの様々な行事をはじめ、教育施策もある程度評価されたものが多かったように思います。市の財政は相変わらず厳しい状況ではございますが、施策の質だけは維持できるよう努力してまいりたいと思いますので、教育委員の皆様の御理解と御支援を今後ともよろしくお願いいたします。

それでは、資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育における主な教育活動等についてでありますが、１２月１５日に、さいたまスーパーアリーナで開催されましたマーチングバンド全国大会では、花館小学校と太田中・協和中の合同チームが銀賞、そして大曲中学校が１２年連続となる金賞を受賞しております。私と教育指導部長も参観させていただきましたが、３チームともベストを尽くした素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。また、滋賀県で行われました全国中学校駅伝大会に、２回目となる大曲中学校男子チームが出場し、健闘してくれました。

なお、今回資料に載せてございませんが、全県中学校秋季卓球大会で大曲中学校が団体で男女優勝という快挙を成し遂げました。また、女子個人でも３位まで大曲中が独占しております。

研修等につきましては、１２月５日と６日に県学習状況調査が実施され、現在集計中でありますが、４月に実施されました全国学力学習状況調査の結果を受けて、各校ともその課題の対策を行っており、今回の結果・分析を経て、来年度に向けた学力向上への更なる対策が構築されていくものと思います。

県外視察等関係は、今月は特に教育視察はございませんでしたが、昨年に引き続き、１月に東京都足立区の教育委員会から大仙市教育の実践紹介とディスカッションに参加していただきたいと依頼がございます。

次に、社会教育関係ですが、１２月９日に、大曲市民会館で多くの観客を得て、６回目となる「大いなる秋田」大演奏会が開かれました。大仙仙北地域のコーラスサークルなど総勢２６０人による「大いなる秋田」の演奏、そして、最後に会場全体で「県民歌」の斉唱で締めくくりました。

次に、文化財関係は、資料のとおりです。

次に、社会体育関係では、市内の三つのスキー場がスキー場開きを行いますが、そのうち、今日二つ行われました。今年はまだ積雪不足の状況ですが、今後の降雪を期待したいと思います。

次に、安全・安心についてでございますが、特に事故等はございませんでした。

最後に１２月の市議会についてでありますが、教育委員会関係にお二人の議員から一般質問があり、私からの答弁を、資料ナンバー１として配付しておりますので、後ほど御覧ください。

以上で私からの報告を終わります。

それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
　それでは、資料２ページを御覧ください。
　教育総務課は４項目ですが、はじめに、１項目目の１２月の市議会定例会について報告いたします。
　提案された教育委員会の関係議案については、去る１２月１７日、全て可決成立いたしました。当初の教育委員会関係分の議案につきましては、前回定例会で報告いたしましたが、その後、会期中の１２月７日に大曲中学校水泳プール改築事業に係る補正予算案を追加提案しております。このため、教育長が臨時代理として事務処理しておりますので、この後の付議案件のところで報告させていただきます。
　次に２項目目になりますが、昨夜ドンパルにおいて、「第１回中仙地域学校再編素案検討委員会」を開催いたしました。お手元にお配りしております資料ナンバー２の名簿の方々に委員を委嘱しております。
　昨夜は、学校統合を検討する上での学校施設の現状や、今後の児童生徒数の見通し、適正規模など、学校統合の参考となる事柄について説明してまいりました。
　今後、３回程度開催し、年度内に中仙地域としての学校統合の形態、組合せなどの基本方針について、答申していただく予定です。
　教育総務課は、以上であります。

吉川教育長
　次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
　教育指導課は７項目あります。一つ目の情報モラル教室は、１２月に８校で実施されて、これで全ての小中学校３２校で行われたことになります。半数以上の学校ではＰＴＡ参観日に併せて実施し、保護者の皆様もこの情報モラル教室に参加したということになっております。それから６番と７番ですけれども、海外派遣事業、中学生２０人が１月４日の出発に向けて準備を進めているところです。以上です。

吉川教育長
　次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　生涯学習課の事業としましては、記載の５項目のとおりとなっております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課関係では３件記載しております。２番の旧池田氏庭園の味噌蔵修復工事ですけれども、無事に工事も完成いたしました。来年の春、ゴールデンウィークから公開開始となります。明治の古い建物ですので、耐震補強の関係などから原則としては外観の公開となりますが、移動誘導員を兼ねたガイドを付けた形で特別公開の機会を設けていく予定です。３番、旧池田氏庭園の保存整備審議会がございまして、今回は、文化庁の担当官からおいでいただきました。旧池田氏庭園のほか、角間川の三家の庭園について、それから、今調査を進めております内小友寺山の佐藤さん宅の庭園などについても現場を視察していただきまして、今後の保存方針などの御指導をいただいております。文化財保護課関係は以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課は４項目記載してございますが、２番の山形県米沢市の人工芝サッカーフィールド視察につきましては、積雪のためグラウンドが確認できないということで、中止にしております。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターは、２項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館では、６項目記載しております。この中の１番です。大曲支援学校展を連休明けまで開催しておりますが、子供たちの力作を多くの方々が御覧になっております。委員の皆様にも是非御覧になっていただきたいと思います。よろしくお願いします。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館では、４項目記載してございます。記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いします。

花火伝統文化継承資料館長
　はなび・アムからは２項目でございます。二つ目ですが、友好交流都市の神奈川県座間市の青少年２３人と大仙市の小中高校生２０数人の合わせて４０人程度の皆様が、日程の中ではなび・アムを訪れまして、見学と花火玉絵付け体験を行う予定でございます。以上でございます。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、６項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館です。７項目記載してございます。２番目の「地域高齢者健康教室及び嶽友大学年忘れの会」ということで１２月１４日に行っておりますが、例年でありますと、大学の授業終了後、そのまま忘年会ということでございましたが、今年は、年忘れ会の前に、包括支援センターから御協力いただきまして、地域高齢者健康教室ということで地元の薬局の薬剤師さんから、お薬のお話を聴くことができております。また、五つ目の第３０５回おもしろ講座「法隆寺壁画と空如の夢」でございますけれども、これに関しても、本来であれば外部講師を委託するところでございますけれども、アーカイブズの職員から来ていただきまして講話をいただいております。予算が少ない状況でありますので、内部の横の連携をいただきながらこのように事業展開をして、今後も続けていきたいと思っております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館参事
　西仙北中央公民館は、５項目記載のとおりでございます。以上でございます。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、５項目記載しております。その中で、１番の自主事業「クリスマスファミリーコンサート」についてですが、こちらは、オーケストラで聴くジブリ音楽で、子供に人気のあるアニメのジブリ音楽やテーマソングを歌う井上あずみさんと木村弓さんが出演し、オーケストラの演奏で歌っていただくコンサートでした。後半には、子供たち５０人が舞台に上がり出演者と一緒に歌うコーナーもあり、子供はもちろんですけれども、大人の方々にも楽しんでいただけたコンサートでした。以上です。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、９項目記載しております。その中の６番目ですけれども、文化財保護協会協和支部と仙人大学郷土研究学部の移動研修ですが、今回の研修は、神岡中央公民館で開催しております「おもしろ講座」の１２月の講座に日程を合わせて実施しております。アーカイブズ職員の講話を聴いて、午後からは、はなび・アムの見学をしております。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館は、７項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　仙北公民館は、８項目記載してございます。その中の５番目、「黒澤三郎氏・冨樫泰時氏秋田県文化功労章受章記念講演」でございますけれども、旧仙北町御出身のお二人が同時に受章されたということで講演をしていただきました。当日は、あいにくの雪でございましたけれども、１５０人の参加者がお二人の貴重なお話を聴いております。以上でございます。

吉川教育長
　最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館ですが、９項目記載しております。記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

各委員（なし）

吉川教育長
　よろしいですか。
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。議案第４３号「平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第７号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長、報告をお願いします。

教育総務課長
　それでは、議案第４３号　平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第７号）案に関する臨時代理について、御報告いたします。
　資料は、７ページから１０ページまでとなります。
　本案は、この補正予算案を市長が１２月議会に追加提案するに当たり、教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として同意したため、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。
　前回の定例会でも御報告いたしましたが、改めて概要と状況について説明させていただきます。
　８月から大曲中学校水泳プールの改築工事に入っておりましたが、プール底地の地盤を強化するための改良工事を行っていたところ、地下３メートルから７メートルの間の地層から広範囲にわたり多量の木片が出てきて、必要な強度の地盤を作れないことが判明し、プール完成後、地盤沈下によりプールが傾くおそれが出てきたものであります。
　こうした状況を受け、適正に地盤強化する必要があることから、設計の一部を変更し施工するため、これに伴う工事費及び委託料に関する予算の増額、併せて継続費の年度割りの変更を行ったものであります。
　まずは、Ａ３横の資料を御覧ください。
　はじめに、どのような地盤改良工事を行っているのか、その内容について説明いたします。ページ番号は、右下隅に記載しております。１ページは全体の平面図になります。次に２ページを御覧ください。１ページの下に２ページの図面が重なるイメージで御覧いただきたいと思います。この小さい白丸、黒丸が、プールの底地で作製する「改良コラム」と呼ばれる土とセメントを混ぜたコンクリート柱になります。黒丸の部分がプール槽の下、その周りの白丸がプールサイドの下、左側の縦長の長方形に配置された白丸の部分が機械室棟の下になります。全部で２０８本になります。３ページを御覧ください。断面図になります。先ほどの白丸、黒丸がこの図で一番下の「改良コラム」になります。直径１．１

メートル、長さが９メートルの円筒状のものになります。４ページに写真を載せております。固い地盤であれば、「改良コラム」などの地盤改良は必要ないわけですが、この土地は軟弱だったことから、このような地盤改良が必要だったものであります。

５ページを御覧ください。「改良コラム」の作製方法を示した図になります。図にありますようにドリル状の機械で穴を掘り、土を攪拌しながら同時にセメント、図ではスラリーとなっておりますがセメントと御理解ください。これを注入し、２往復して「改良コラム」を作製します。これを、現地に２０８本打って地盤全体を強化する予定でした。

ところが、「改良コラム」の原料となる穴の土に木片などの異物が多量に混ざっていますと、予定していた強度の「改良コラム」ができないことから、全体として地盤も強化することができず、完成後にプールが地盤沈下により傾くなどのおそれが出てきたものであります。

６ページを御覧ください。今後の対策及び施工方法についてであります。

既に設置した改良コラム５７本の隣りに、新たに改良コラムを増し打ちすることとしております。

右上に凡例を記載しておりますが、薄いピンク色と水色は既に施工した改良コラムを示しており、濃い赤と青色は新規のコラムで、これらを既製改良コラムの隣に施工するものであります。

新たに設置する改良コラムのセメント量につきましては、プール槽下及びプールサイド下全て１立方メートル当たり５０キログラム増加し、それぞれを４００キログラム、３５０キログラムに変更し、１本１本の強度を高め、計算上全体として必要な地盤改良を行います。

次に、工程について説明いたします。７ページをご覧願います。

上段は当初の工程計画であります。来シーズンに間に合うよう完成は来年６月末でありましたが、下段の変更工程計画では来年１０月末の完成としております。

残念ながら、来シーズンもプールが使用できなくなり、新しいプールでと楽しみにされていた学校関係者、生徒、保護者の皆様には誠に申し訳なく思っているところであります。

延期する理由ですが、９月２８日から休止しております柱状改良工事、基礎工事の施工時期が冬期施工となり、施工が難しいこと、また除雪などの経費が嵩むことから、雪解けを待って来年３月中旬から再開したいと考えております。

次に、今回の補正予算と継続費の変更について説明いたします。

８ページを御覧ください。左側の設計の変更案についてであります。

はじめに、工事費についてです。「建築工事」の増額分ですが、「柱状改良工事」が改良コラムのセメント量の増、改良コラム本数の増から１，７７６万１，９５８円、「基礎工事」は改良コラムの設置箇所の増により底盤コンクリート等の変更に伴い２２６万７，１３３円、「共通仮設費」が５４万７，０８９円、「現場管理費」が２８６万９，１１９円、「一般管理費」が２５７万３，００２円、消費税込みの建築工事は２，８０９万９，７６５円になります。「設備工事」については、工期が延びることによる「共通仮設費」、「現場管理費」及び「一般管理費」の増で４０万１，７６０円、二つの工事費の増額分の合計では２，８５０万２，０００円となります。

次に、委託関係になります。改良コラムを増し打ちすることから、「構造計算」が必要

となったため、新たに１３１万４，３６０円の増額となっております。「設計監理費」は１０万１，５２０円の増、「工事監理費」は３３万６，９６０円の増、これらは工事費の増額に伴うものであります。委託料の増額分の合計は、１７５万３，０００円であります。

その下の太枠を御覧ください。工事費と委託料の設計額の増額が３，０２５万５，０００円になりますが、予算残額が１，２１３万円であるため、差引１，８１２万５，０００円が予算増加分となります。

次に右側の上段、継続費の年度割表についてであります。

工事費計①全体変更前の継続費２億５，３１８万９，０００円に１，６６９万４，０００円増額し、変更後の額を２億６，９８８万３，０００円とするものであります。また、委託料計②の変更前５５５万９，０００円に１２万円増額し、５６７万９，０００円とするもので、合計では変更前２億５，８７４万８，０００円に１，６８１万４，０００円増額し、変更後の額を２億７，５５６万２，０００円とするものであります。

また、３０年度と３１年度の年度割りも変更するものであります。各年度の年度割りについて一番下の合計欄で説明いたします。平成３０年度については変更前８，５３８万８，０００円から３，６６２万６，０００円減額し、変更後の額を４，８７６万２，０００円、平成３１年度については変更前１億７，３３６万に５，３４４万円増額し、２億２，６８０万円とするものであります。

年度割りを平成３０年度分を減額して平成３１年度分を増額する理由といたしましては、９月２９日に工事を中断し、来年３月中旬に工事を再開する予定であるため、当初予定していた平成３０年度分の工程が平成３１年度に大幅にずれ込むことと、地盤改良工事の変更に伴う工事費等の増額によるものです。

次に、１２月の補正額について説明いたします。表の左側の項目「プール改築工事平成３０年単年」分の補正額の欄を御覧ください。「構造計算等委託費」１３１万５，０００円の予算措置したものであります。これは先ほども申し上げましたが、改良コラムを増し打ちすることから、構造計算が必要となったものであります。その下段の「プール改築工事の継続費」分になります。建築工事費が３，５４６万５，０００円の減額、設備工事費が３３万円の減額、工事費計で３，５７９万５，０００円の減額となります。次に委託費になります。設計監理委託費が１６万９，０００円の減額、工事監理委託費が６６万２，０００円の減額、委託費計で８３万１，０００円の減額となります。継続費全体としましては、３，６６２万６，０００円の減額、合計で３，５３１万１，０００円の減額補正となります。

その下の表を御覧ください。継続費の増加額が１，６８１万４，０００円、構造計算等委託費が１３１万５，０００円、合計で１，８１２万９，０００円の事業費の増となります。左側の表の予算増加分が１，８１２万５，０００円で４，０００円のずれがありますが、これは予算を各項目や各年度に振り分ける際の端数処理に伴うものでありますので、御了承願います。

また、この増額分については、総事業費３億４，７５０万円の範囲内で賄う方針です。

次に、会議資料１０ページの「主な事業の説明書」を御覧願います。

平成３０年度分の補正前の額１億４１８万２，０００円から３，５３１万１，０００円を減額し、補正後の額を６，８８７万１，０００円とするものであります。

財源内訳は、国庫支出金が１，４２０万５，０００円の減額、市債が２，０１０万円の減

額、一般財源が１００万６，０００円の減額となります。
「４．アクト」の記載内容については、先ほど申し上げましたとおりであります。
以上で、報告を終わらせていただきます。
よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

吉川教育長
ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
それでは、本案は報告どおり承認することといたします。
以上で、付議案件の審議を終わります。
次に、次第の５番その他に入らせていただきます。
委員の皆様から、何かございませんでしょうか。

工藤委員
ふるさと博士育成事業に伴う冬のふるさと農業体験では、うちの法人でもお手伝いさせていただくことになりましたが、結構あっという間に定員に達したと伺いました。まだまだ人気があるというか、子供たちは一生懸命博士を目指しているんだなと感じます。毎回、４社くらいずつ教育委員会から案内を出しているようですけれども、数が足りているのかなと。あっという間に定員に達しているので、もしかしたら少ないんじゃないかなという気もしていました。大仙は広いので、各地区バランスよくやれればいいなと思うんですが、なかなか難しいところもあるとは思います。当初は、子供たちが自分で電話をして事業所に行くという感じだったと思うんですが、冬休み、夏休みに教育委員会から案内を出して行うという中では、事業所数がちょっと少ないかなと。もう少し数を増やしたらどうかと思いました。

教育指導部長
確かに、増やしたいとは思うんですが、教育指導課の担当者とその他の者、皆で担当して、今現在、企業訪問、あるいは農業体験させていただいているものに、また新しいメニューを入れながら提案させていただきたいと思います。教育委員会で行っている提案がメインではなくて、日常的に、例えば土曜日か日曜日に行きたいな、行こうかなという子供たち、あるいはそういった親御さんへの啓発が一番メインで大事なことだと思っております。

吉川教育委員長
　スタッフの関係もありますので。来月、企業、それから農業法人に訪問して体験するわけですが、昨年よりは少し数を多くしているところでございます。教育指導部長がお話したように、本来は、子供たちが自分でここに行ってみたいなと計画していくのも勉強だと進めているところですが、ただ、まだその辺が弱いです。市教育委員会のホームページに、体験、見学できるリストが掲載されているんですが、それだけではなかなか難しいと思います。例えば、５月から６月は、特にこの辺がいいかもしれませんとか、こちらから子供たちが選ぶきっかけをもう少し作っていかなければいけないと思っています。その仕掛けを私たちがもう少し研究をして、素晴らしい会社、事業所がございますので、子供たちに、まずは親御さんに知っていただきたいと思います。夏休み、冬休みの市教委主催のものは、子供たちもそうなんですが、親御さんが前向きで行ってみたいというのが多いようです。子供たちが、自分で計画していこうという機会がもう少し広がるような仕掛けを作ってまいりたいと思います。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

髙見委員
　新年度に向けての中学校進学についてですが、子供たちや親御さんからの声が聞こえてくるんです。例えば、南外ならば南外中学校に行くはずが、違う学区の中学校に行くとかということで、結構親御さんたちが揺れているというか、ざわざわしていることが聞こえてきました。住所割りで入るであろう学区ではないところに、自分の家の都合とかいろんなことを考え変更を希望する手続を締め切ったとか、締め切らないとかいろいろ子供たちが言っているんで。実際のところはどうなのか、把握されているのかお伺いしたいです。

教育指導課長
　今、詳細で何人というのはちょっと出ませんけれども、やはり、理由としては部活動や人間関係であったりもします。あと、親御さんの職場の関係など、様々な理由で区域外就学を希望する子供は実際に増えております。そうした場合には、各学校で校長先生であったり、担当の先生であったりが面談をしながら、実際にその判断で良いのか十分確認した上で出してもらっているところですが、最近は、やはり部活動を理由としたものが顕著であります。

髙見委員
　ただですら中学校へ進学するという不安の声もある中で、一緒に行くと思っていた友達が別の中学校へ行くということで、子供目線で揺れているというような声が聞こえてきます。その辺を保護者の方も含め、全体でうまくフォローして中学校生活へつなげていけるような配慮や声がけも必要なんじゃないかと思いましたので、よろしくお願いいたします。

吉川教育長
　先ほど教育指導課長が言ったように、部活動がらみで、自分がやってきたスポーツがない、あるいは文化関係がないということを理由としたものがほとんどであります。大仙市は、自由選択制をとってございませんので、きちんとした理由がないと区域外就学を認めておりません。基本的に、住所変更はしょうがないですが、それ以外の場合、校長は親御さんも含めて個別面談をしてその真意や不安な面はないかなどを聞き取ります。やはり、不安があるとすれば、それまでいろいろと小中連携をしていますので、地元の中学校に行ってもらいたいところではありますが、なかなかそうもいきません。ちょっとその動きが、ここ１、２年多いようが気がしております。したがって、中学校の校長あるいは教頭がそういった席に同席して、うちの学校に来るとこういった面は心配しなくてもいいよなど、安心していけるような配慮はしているんですが、そういった相談をしている中で、まだ揺れているといった保護者、お子さんがいるようです。
　区域外就学の提出締切りは特にありません。場合によっては、年度途中ということもありますので。いずれにしても、しっかりとした理由がないと市教委で認めるというわけにはいきませんので、しっかり状況を把握して、そのような相談活動も、この後、丁寧に行っていきたいと思います。

髙見委員
　ありがとうございました。

吉川教育長
　先ほど、教育総務課長から、中仙地域の学校統合の１回目の素案検討委員会が昨日の夜行われたとありましたが、昨日は、学校統合の基本的な点について御意見をいただくということだけで、具体的なことはこれからです。中学校については、中仙中学校の校舎を使って、豊成中学校の生徒が入っていくという方向が多いのですが、小学校は、まだアンケートでも分かれておりますので、これはちょっと時間がかかると思います。場合によっては、小学校の方は今回の答申に間に合わないかもしれませんので、その場合は年度をまたぎ、また新たな委員を委嘱し検討を続けていくという形で、余り急がずに行っていきたいと思います。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　なければ、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　１月の定例会の日程についてです。１月１８日金曜日の午後４時から、ここで開催した

いと考えております。御検討をよろしくお願いいたします。

吉川教育長
　次回の定例会は、１月１８日金曜日の午後４時から、ここで開催ということで、皆様いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。